

GamenCapChecker (キャプチャ制御チェックツール)

取扱説明書

© HyperSECURE,Inc., All Rights Reserved.

この内容は予告なしに変更される場合がございますので予めご了承ください。
(株)ハイパーセキュアの書面許可なしに修正、コピー、保存、流通などを禁止します。また、この説明書に記載される当社製品のトレードマーク、著作権または知的所有権に対する権利は、(株)ハイパーセキュアが保有します。

Rev.1.00 2012/02/07

改版履歴

バージョン	日付	変更内容
Rev.1.00	2012/02/07	初版

目次

1. はじめに.....	4
2. GamenCapCheckerの使用目的.....	5
3. ツール準備	8
4. 使用方法	12
5. テクニカルサポート.....	10

1 はじめに

本書は、GamenCapCheckerについて記載しています。

GamenCapCheckerをご使用になる前に必ずお読みください。

本書は事前の予告なく改訂される場合があります。

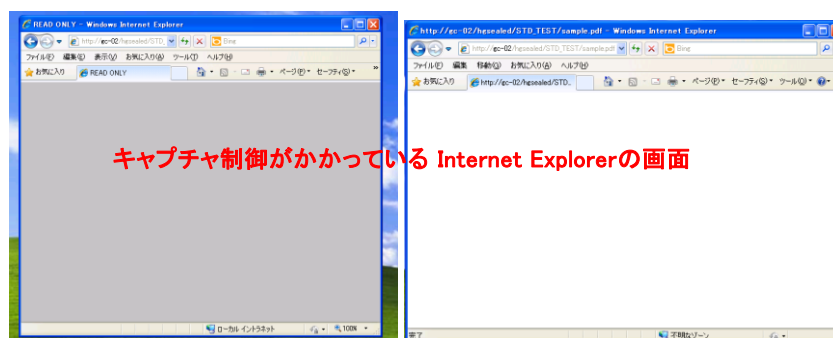
2 GamenCapCheckerとは?

2.1 機能

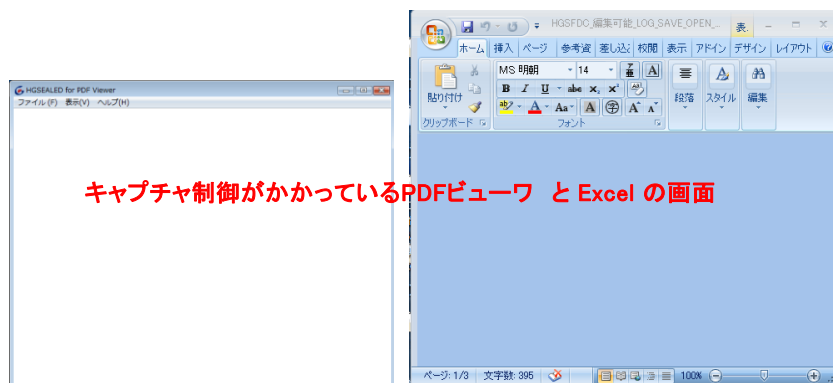
GamenCapCheckerは、画面キャプチャプログラムとして検出されたプログラムを表示するためのツールです。

【画面キャプチャ制御状態の例】

HGSEAED for Web キャプチャ制御例



HGSEALED for Doc Client キャプチャ制御例



2.2 使用目的

保護ページ閲覧時に、画面キャプチャ制御が働き、キャプチャ制御が掛かっているが、原因となるプログラムに心当たりがない場合に実行していただき、原因となるプログラムを突き止めることを目的としています。

画面には下記の情報を表示します。

- ・画面キャプチャプログラムとして検出されたプログラムのEXE名
- ・検出されたプログラムが、実行中かどうか
- ・検出されたプログラムのフルパス

2.3 動作環境

GamenCapCheckerは、下記の環境にて動作します。

対応OS

Windows 2000 Professional SP4 日本語版

Windows XP Professional SP2/SP3 (32bit版) 日本語版

Windows XP Home SP2/SP3 (32bit版) 日本語版

Windows Vista SP1/SP2 Home Basic/Home Premium/Business/

Enterprise/Ultimate (32bit版/64bit版) 日本語版

Windows 7 SPなし/SP1 Home Premium/Professional/Enterprise/

Ultimate (32bit版/64bit版) 日本語版

HGSEALED for Web Ver.1.1.0.4以上に対応しております。

HGSEALED for Doc Client Ver.1.0.0.0以上に対応しております。

Windows2000 / Windows XP環境での動作には、NET Framework 2.0以上が必要となります。

NET Framework 2.0以上がインストールされていない場合は、Microsoft社の下記サイトよりMicrosoft .NET Framework Version 2.0 再頒布可能パッケージ (x86)をダウンロードして頂き、インストールして下さい。

<http://www.microsoft.com/downloads/ja-jp/details.aspx?familyid=0856EACB-4362-4B0D-8EDD-AAB15C5E04F5&displaylang=ja>

3 ツール準備

GamenCapCheckerは、ZIP形式で提供しております。

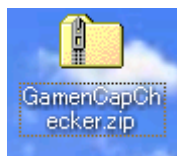
ここでは、ZIP形式で提供させていただいているGamenCapChecker(ファイル名: GamenCapChecker.zip)のWindowsXP/Vista/7標準環境での展開方法を説明いたします。

Windows2000環境では、別途Lhasa等のZIP解凍ツールをご用意下さい。

3.1 WindowsXPでの展開方法

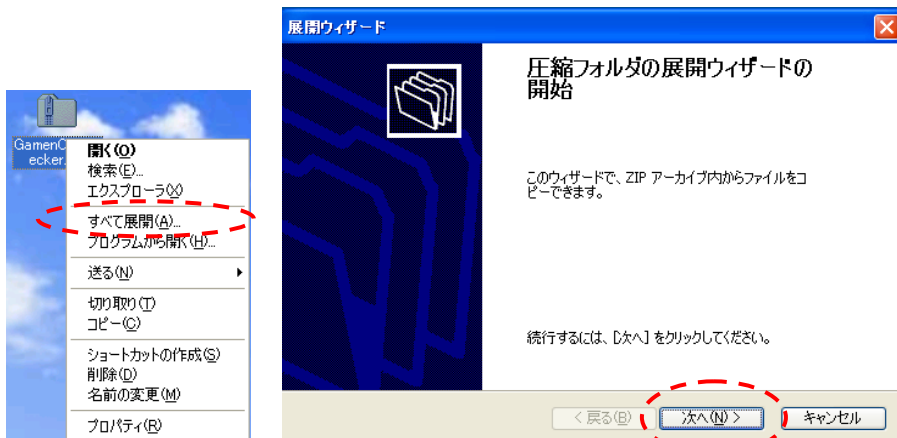
WindowsVistaの方は、3.2、Windows7の方は、3.3を参照して下さい。

- 1) デスクトップ上に「GamenCapChecker.zip」を保存して下さい。



- 2) デスクトップ上にある「GamenCapChecker.zip」を右クリックし、メニューから「すべて展開(A)」を選択すると、展開ウィザード画面が表示されます。

展開ウィザード画面にある「次へ(N)>」をクリックしてください。



3) ファイルの展開先をデスクトップ上へ指定し、「次へ(N)>」をクリックして下さい。

ファイルの展開処理が開始されます。

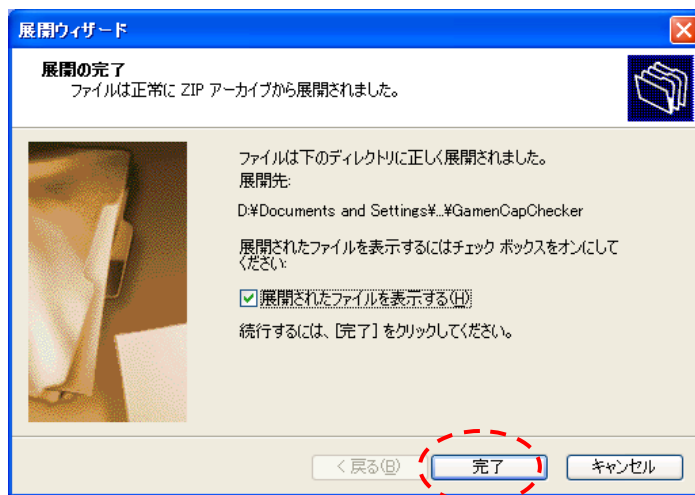
標準でデスクトップ先が指定されます。特に変更する必要はありません。



4) ファイルの展開が終了します。

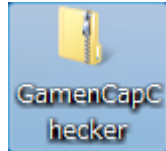
デスクトップ上に「GamenCapChecker.」というフォルダが作成されれば準備完了です。

「展開されたファイルを表示する(H)」にチェックを入れた場合、
「GamenCapChecker」フォルダが開かれます。



3.2 Windows Vistaでの展開方法

- 1) デスクトップ上に「GamenCapChecker.zip」を保存して下さい。

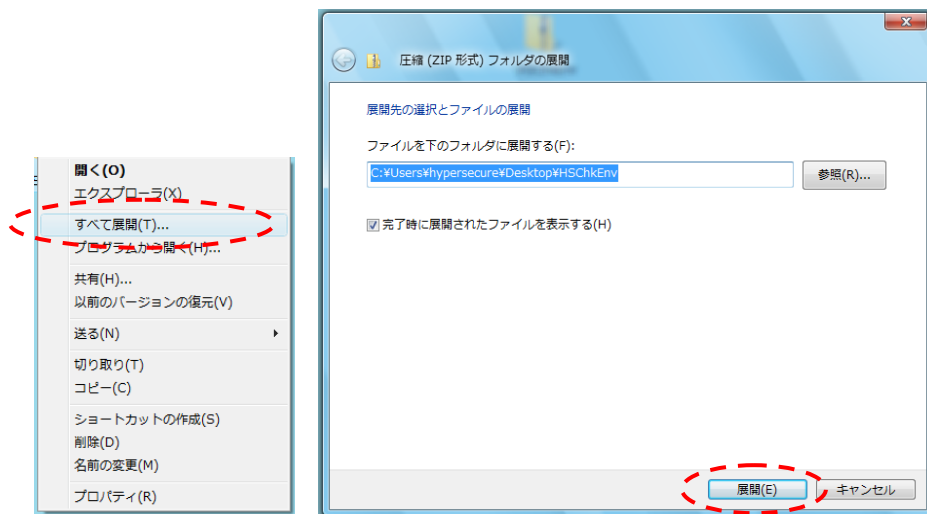


- 2) デスクトップ上にある「GamenCapChecker.zip」を右クリックし、メニューから「すべて展開(T)」を選択すると、「圧縮(ZIP形式)フォルダの展開」画面が表示されます。

ファイルの展開先をデスクトップ上へ指定し、「展開(E)」をクリックして下さい。

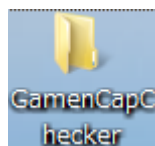
ファイルの展開処理が開始されます。

標準でデスクトップ先が指定されます。特に変更する必要はありません。



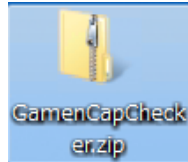
- 3) ファイルの展開が終了します。

デスクトップ上に「GamenCapChecker」というフォルダが作成されれば準備完了です。



3.3 Windows7での展開方法

- 1) デスクトップ上に「GamenCapChecker.zip」を保存して下さい。

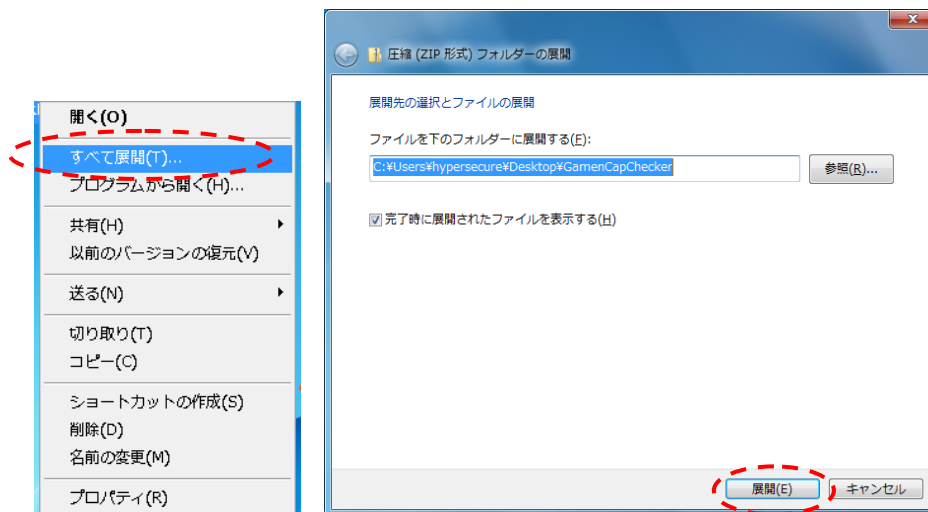


- 2) デスクトップ上にある「GamenCapChecker.zip」を右クリックし、メニューから「すべて展開(T)」を選択すると、「圧縮(ZIP形式)フォルダの展開」画面が表示されます。

ファイルの展開先をデスクトップ上へ指定し、「展開(E)」をクリックして下さい。

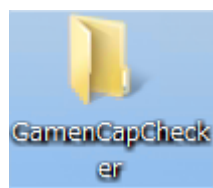
ファイルの展開処理が開始されます。

標準でデスクトップ先が指定されます。特に変更する必要はありません。



- 3) ファイルの展開が終了します。

デスクトップ上に「GamenCapCheckerr」というフォルダが作成されれば準備完了です。



4 使用方法

ここでは、GamenCapCheckerの使用方法を説明いたします。

注意

事前に、HGSEALED for Web Ver.1.1.0.4以上をインストールしておいてください。
HGSEALED for Web Ver.1.1.0.4未満では、本ツールは動作しません。

動作には、.NET Framework 2.0以上が必要です。事前にインストールしておいてください。

保護ページで画面がグレー又は白になってしまうユーザーアカウントでログインし、実行して下さい。

- 1) デスクトップ上にある「GamenCapChecker」をクリックし、フォルダを開いてください。



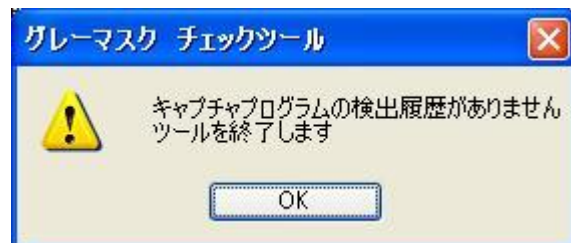
- 2) フォルダ内にある「GrayMaskChecker.exe」をダブルクリックで実行します。

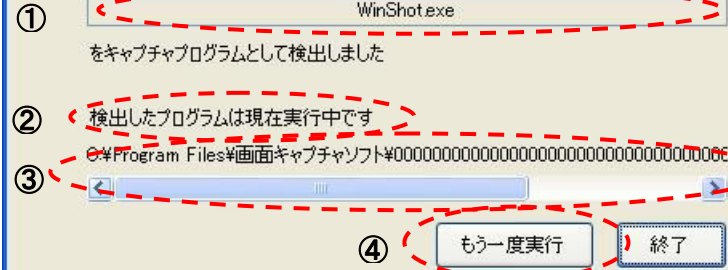


- 3) GamenCapChecker画面が表示されます。

画面の説明

画面キャプチャプログラムとして検出されたプログラムが存在しない場合や、HGSEALED for WebのバージョンがVer.1.1.0.4未満の場合、ツールは終了します。





- ①:最後に画面キャプチャプログラムとして検出されたプログラム名が表示されます。
- ②:検出されたプログラムが、実行中かどうかが表示されます。この情報は、リアルタイムに更新されます。
- ③:検出されたプログラムのフルパスが表示されます。パス名の表示が画面に収まりきらない場合は、スクロールバーが表示されます。
- ④:①の情報を、最新の情報に更新するときに使います。

実際の利用の流れ

- 1) 画面キャプチャプログラムと検出されたプログラムが存在すると、①にプログラムのEXE名が表示されます。
- 2) ②を確認し、検出されたプログラムが実行中の場合、③にプログラムのフルパスが表示されます。
- 3) 上記1)、2)を元に、タスクトレイや、タスクマネージャから当該プログラムを終了させてください。
- 4) 検出されたプログラムを終了してもキャプチャ制御が解除されない場合、別のプログラムが検出されている可能性があります。その場合は、④の「もう一度実行」ボタンをクリックし、①に表示される情報を最新の状態に更新してください。
- 5) 1)～5)の手順をキャプチャ制御が解除されるまで繰り返してください。

5 テクニカルサポート

ご質問は、弊社サポート窓口まで

株式会社ハイパーセキュア メンテナンスサポート

サポート時間: 月～金 10:00～12:00 13:00～17:00（祝日、弊社休業日を除く）

電話番号 : 03-5225-6513

電子メール : support@hypersecure.jp

ホームページ: <http://www.hypersecure.jp/>

Microsoft, MS, Windows, Windows XP, Windows Vista, Windows 7, Office, Excel, PowerPoint,は米国、韓国、日本およびその他の国でのMicrosoft Corporationの登録商標又は商標です。

会社名、製品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。